

令和6年度男女共同参画の主な取組について



基本方針Ⅰ 男女共同参画意識の定着

施策の方向Ⅰ-1 男女共同参画を促す継続的な情報発信と学びの機会の提供

主な施策 ②全世代に向け、幅広く学習機会の提供に取り組めます

女性活躍推進のためのかがやき女性塾

『「内面が外側！自分らしく生きるためのヒント」
～ウェルビーイングな社会を実現しよう～』

第1講 11月15日(金) 23名参加
「ウェルビーイングを実現するために」
秋山 美紀 氏(慶應義塾大学 教授)

第2講 11月22日(金) 24名参加
「ボイストレーニングで叶える！私らしく輝く毎日」
工藤 夕佳 氏(Drums&MusicLesson ゆのスタ音楽講師)

第3講 11月29日(金) 21名参加
「自分と向き合う秋のリラックスヨガ」
～呼吸法を取り入れながら私を整える～
佐藤 優美子 氏(E life yoga)

中央公民館女性センター

令和6年度鶴岡市中央公民館女性センター
かがやき女性塾
「内側が外側！自分らしく生きるためのヒント」
～ウェルビーイングな社会を実現しよう～
一人ひとりが個性を尊重し、多様性を認めあえる社会になったら、ステキですね！
自分を整え、元気の輪を広げ、ウェルビーイングに生きるためのヒントをお伝えします。

日 時	テーマ・講師
第1講 11/15(金) 19:00～20:30	「ウェルビーイングを実現するために」 慶應義塾大学教授 秋山 美紀 氏
第2講 11/22(金) 19:00～20:30	「ボイストレーニングで叶える！私らしく輝く毎日」 Drums&MusicLesson ゆのスタ音楽講師 工藤 夕佳 氏
第3講 11/29(金) 19:00～20:30	「自分と向き合う秋のリラックスヨガ」 ～呼吸法を取り入れながら私を整える～ E life yoga 佐藤 優美子 氏

※定員 先着30名(鶴岡市・五川町・庄内町に居住または勤務の方)
※経費 1,650円(受講料550円×3回)
※講義のみの申込みは承れませんので、ご了承ください。
※会場 鶴岡市中央公民館女性センター(鶴岡市A21町22-43)
※申込み 10月3日(木)～10月31日(木)
平日午前8時30分～午後8時
女性センターへ ☎ 0235-24-2340
※お申し込みの際は、講座の開催場所と変更する場合があります。
※お申し込みの際は、お申し込みの住所を必ずお知らせください。

施策の方向Ⅰ-2 能力や個性を生かすための教育の推進

主な施策 ②学びや交流の機会を提供し、家庭での支え合いを支援します

体験を通して親子がふれあう講座の開催

親子ふれあい教室・子育て応援講座

令和6年8月8日 11名参加
親子ふれあい教室
「しな織体験 親子でコースターをつくってみよう」

令和6年7月29日 18名参加
子育て応援講座
「こどもまんなか 親子で学ぶ『お金』の講座」

中央公民館女性センター



基本方針Ⅱ 一人ひとりが希望する働き方の実現

施策の方向Ⅱ-1 仕事と生活の調和をもたらす柔軟な働き方の推進

主な施策 ②意識改革や働き方改革を推進します



ICT技術等の積極的な活用の推進

フレックスタイム制度・RPA導入

フレックスタイム制度の利用推進やテレワーク・オンライン等のICT技術の活用により、業務効率化を促進しています。
RPA導入は、汎用性が高く単純定型的な業務を中心に選定し、全庁的に普及させていきます。

全庁

施策の方向Ⅱ-3 将来を担う人材を惹きつけるしごとの創出

主な施策 ②しごとの魅力を効果的に発信し、若者の地元定着・地元回帰を促します

つるおかエール

学生・社会人の地元回帰を支援

つるおかエール奨学金返済支援事業

令和3年度に県で実施する「やまがた就職促進奨学金返還支援制度」と連携して事業を新設し、若者の地元回帰を促進しています。

令和3年度申請者数	94名	※初年度のため申請多数
令和4年度申請者数	56名	
令和5年度申請者数	57名	
令和6年度申請者数	50名	

政策企画課

若者の地元回帰を促進

若者つながり促進事業「つるおかつながるミLINE」

高校卒業後進学や就職で地元を離れる若者と地元との関係性を確保し、地元回帰意識を醸成するため、市公式LINEを活用して、地元就職に役立つ情報や移住定住情報などを配信しています。

※R6.2月末現在 1,600人登録

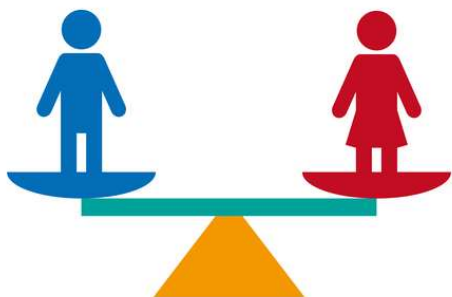
政策企画課



基本方針Ⅲ 誰もが活躍できる地域社会づくり

施策の方向Ⅲ-1 女性の政策・方針の決定過程への参画の促進

主な施策 ①市の審議会等において、構成員の男女比率に配慮するなど適切な運営を行います



市政への女性の参画

市の審議会等の女性割合の向上

市審議会等の改選期に合わせて、専門的な知識を有する女性の発掘や充て職自体を見直すなど、男女の比率に配慮しています。

※R6現在 30.6% (R5 30.1%)

全庁



官民の女性リーダーの育成のための場づくり

つるおか小町café

総合計画「輝く女性活躍推進プロジェクト」において、女性の交流と新たなリーダーの育成を目的とした場づくりを行っています。今年度は3月29日(土)に開催予定です。

輝く女性活躍推進プロジェクト

施策の方向Ⅲ-2 地域活動への多面的な支援

主な施策 ②地域における女性の参画をより一層促し、その活動を支援します



自主防災活動への女性の参加促進

地域防災アドバイザーへの女性の登録促進

女性地域防災アドバイザーによる自主防災組織等への防災指導を行い、災害現場に置いて多様な視点でのきめ細かい対応を行います。

※R6現在 9名

※女性アドバイザーが担当した防災アドバイザー派遣事業件数
(26件中12件)

防災安全課

基本方針Ⅳ 不安なく家庭生活を営むための環境の整備

施策の方向Ⅳ-1 子育てする人、出産を希望する人への支援の充実

主な施策 ②結婚・出産を望んでいる人を応援します



不妊治療に係る経済的負担の軽減

特定不妊治療費の一部を助成

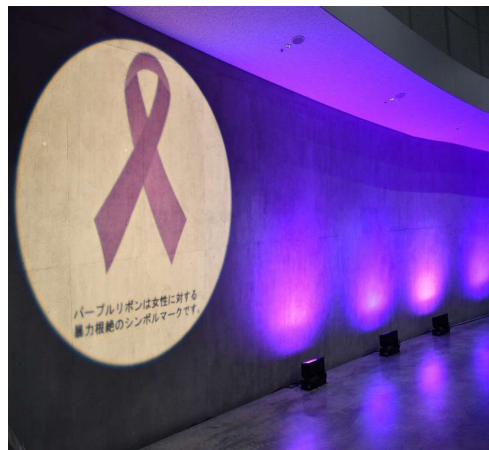
保険適用分の生殖補助医療及び併用実施の先進医療に対し、令和5年度より新たに助成を行い、出産を希望する夫婦の経済的負担を軽減しました。(県助成金への上乗せ)

※R6.1月末現在 48組 延べ65件

健康課

施策の方向Ⅳ-4 DVの防止と適切な被害者支援の実施

主な施策 ①暴力への認識を深め、予防や適切な行動を促す教育・啓発活動に取り組みます。



荘銀タクトつるおかのパープルライトアップ

女性に対する暴力をなくす運動(11月12日から11月25日)

運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、この期間は県内各地で紫色のライトアップが行われました。

荘銀タクト鶴岡